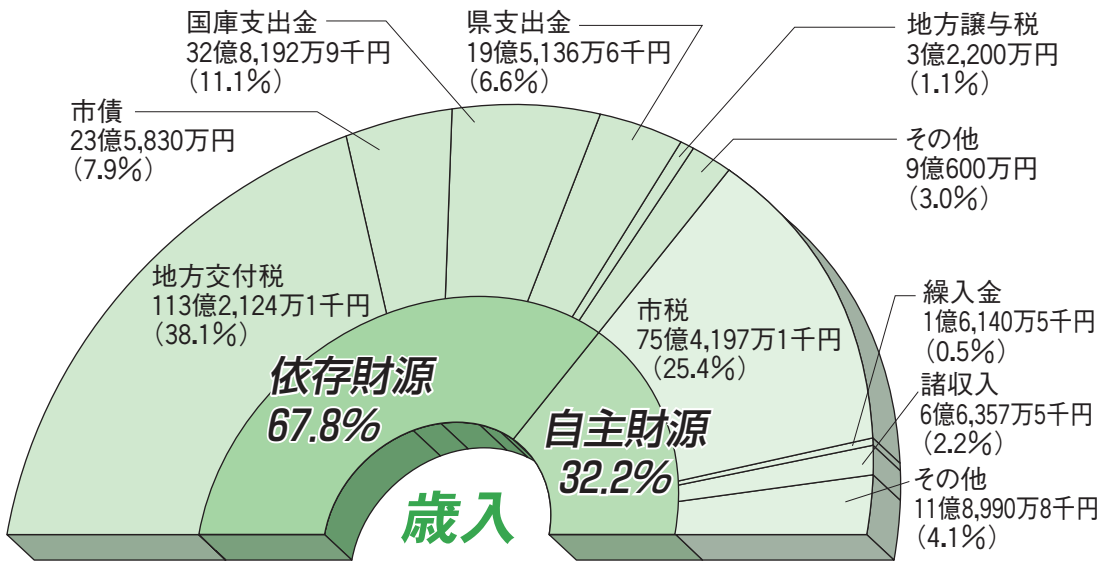
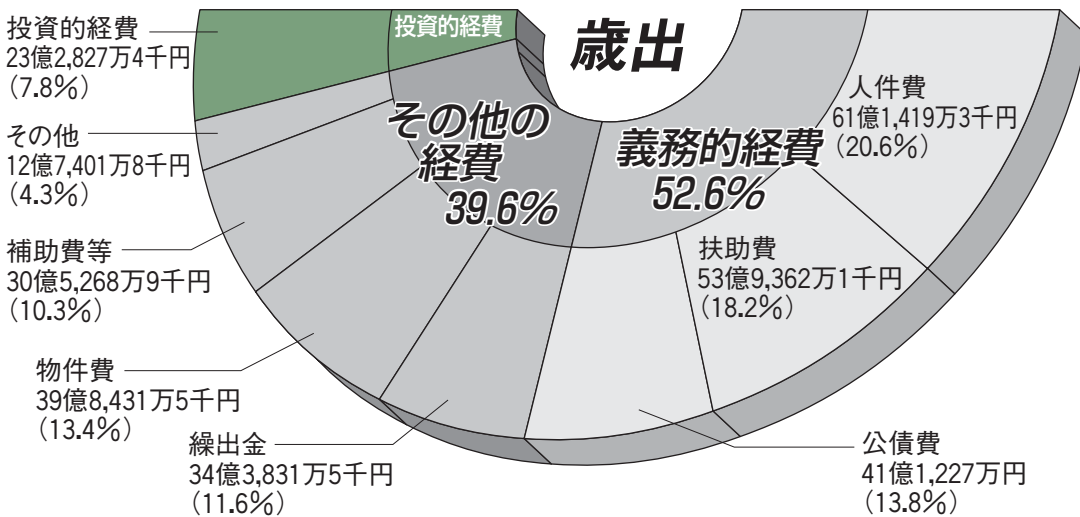


平成22年度予算が決まりました



一般会計 296億9,769万5千円

※前年度当初予算比14億4,962万7千円(5.1%)増



一般会計	296億9,769万5千円
特別会計	190億1,373万4千円
企業会計	168億3,465万2千円
合計	655億4,608万1千円

前年度当初予算比18億5,414万6千円(2.9%)増

平成22年度当初予算が市議会3月定例会で可決され、成立しました。  
前年度に比べ市税が大幅に減少するものの、地方交付税などが増額することで、有浦保育園の改築や雇用の確保などに対応した予算となっています。  
今後は、雇用の創出や経済対策による地域活性化を図りながら、組織機構の見直しなど、あらゆる行財政改革を強力に推進し、バランスの取れた行財政運営に取り組みます。

予算の概要

一般会計や特別会計及び病院等公営企業会計を含めた「一般会計」では、予算総額で655億4608万1千円となり、前年度当初予算と比較すると、率にして2.9%、18億5414万6千円の増となっています。  
これは、下水道事業会計は企業債の繰上償還金の減などで8億1303万4千円の減となったものの、一般会計で、子ども手当や有浦保育園改築事業などにより14億4962万7千円の増、国民健康保険特別会計では保険給付費の増で8億283万9千円の増となったことが主な要因です。

お問い合わせ  
財政課  
☎ 43-7030